

特殊詐欺から財産を守ろう！

戸田市特殊詐欺実例川柳集

その手口知って覚えて詐欺防止

①

息子じゃなく代わりに人が取りに来た

オレオレ詐欺
実話

②

銀行にカード預けて下ろされた

預貯金詐欺
実話

③

カード入れ封印したらトランプに

キャッシュカード詐欺盗
実話

④

電話して操作をしたら振り込んだ

還付金詐欺
実話

⑤

指示をされ電子マネーをコンビニで

架空請求詐欺
実話

①オレオレ詐欺

息子や親族などを装い、「鞆を置き忘れた。小切手が入っていた。お金が必要だ。」などと言って、現金をだまし取る(脅し取る)手口です。事前に、家族の名前や家族構成、資産状況を確認する前触れの電話も確認されています。不審な電話があった場合には、家族に相談をしましょう。

また、当然ですが、相手は本人でないため、別の人が取りに来ます。

埼玉県警察ホームページより引用

POINT

- ・他人(初対面の知らない人)に現金を渡しちゃダメ!
- ・知らない口座にお金を振り込んじゃダメ!

②預貯金詐欺

警察官や銀行協会職員などを装い、「あなたのキャッシュカードが悪用されている。キャッシュカードを交換する必要がある。」などと言って、キャッシュカードなどをだまし取る(脅し取る)手口です。キャッシュカードをだまし取った後はあらかじめ聞き出しておいた暗証番号を使って預貯金を払い出します。中には、「キャッシュカードを使えなくする。」などと、キャッシュカードにハサミで切り込みを入れてだまし取る手口も確認されています。警察官や銀行協会職員がキャッシュカードを預かることは絶対にありません。『キャッシュカードを預かります』は詐欺です。

埼玉県警察ホームページより引用

POINT

- ・キャッシュカードを渡しちゃダメ!
- ・暗証番号も教えちゃダメ!

③キャッシュカード詐欺盗

警察官や金融機関職員などを装い、「あなたのキャッシュカードが不正に利用されているので使えないようにする。」などと言って、犯人があらかじめ用意した封筒に、キャッシュカードや暗証番号を書いたメモを入れさせ、さらに「封印するので印鑑を持ってきてください。」などと言って、被害者が目を離したすきに別のカードなどが入った封筒とすり替えてキャッシュカードを盗み取る手口です。

埼玉県警察ホームページより引用

POINT

- ・キャッシュカードを封筒に封印しちゃダメ!
- ・暗証番号も教えちゃダメ!

④還付金詐欺

自治体職員などを装い、「還付金の手続きがあります。」などと嘘を言い、ATMを操作させ、口座から預金を送金させる手口です。『還付金』という言葉以外にも『給付金』、『過払い金』、『手続票の再発行』などと言って、ATMを操作させる場合もあります。ATMで還付金を受け取ることはできません。『ATMで還付金』は詐欺です。

埼玉県警察ホームページより引用

POINT

- ・電話をしながらATMを操作しちゃダメ!

⑤架空請求詐欺

「未納料金がある」などのメールを携帯電話に送りつけて、記載されている問い合わせ先に電話をかけさせ「今日中に支払いをしないと裁判になる。」などと不安をあおって、現金を送付させたり、コンビニ等に行くように指示をして、電子マネーカードを購入させた上で、カードのID番号を聞き出して、電子マネーの金銭的権利をだまし取る(脅し取る)手口です。若年層から高齢層まで幅広い世代が被害に遭っています。

埼玉県警察ホームページより引用

POINT

- ・電話の指示で電子マネーを買っちゃダメ!
- ・カード(ID)番号も教えちゃダメ!

戸田市で特殊詐欺被害が多発しております。今回、戸田市でも実際に発生している特殊詐欺の手口について、わかりやすく川柳風にまとめてみました。

是非覚えていただきご自身の大切な財産を守ってください。手口を熟知し被害に遭う前に見破る力を養いましょう!

